

事例で学ぶ JAコンプライアンスコース

○検定試験対応：*外部試験（コンプライアンス・オフィサー認定試験 JAコンプライアンス3級）

第1章	JA役職員にとってのコンプライアンス 1. コンプライアンスとは コンプライアンスとは何か/なぜコンプライアンスが求められるのか/ コンプライアンスはJAの最重要経営課題/ JA役職員一人ひとりが日頃から意識することがコンプライアンスの基本 2. コンプライアンスに対する基本的姿勢 JAの社会的責任/コンプライアンスの本質/組合員・利用者本位の業務運営の実践 3. コンプライアンス・プログラム
第2章	知っておきたいJA関連法令 刑事責任（刑罰）/行政責任（行政処分）/民事責任/人事上の責任
第3章	事例で学ぶコンプライアンスの基本 職員の暴力/接待・贈答/クレーム処理/防犯・防火/税務相談・法律相談/ 反社会的勢力との断絶/内部資料の外部持ち出し/業務上の口約束/ 継続した長時間の時間外労働/サービス残業/セクハラ/パワハラ/カスハラその他ハラスメント/ 内物通報者保護制度/他
第4章	事例で学ぶ信用事業のコンプライアンス ケーススタディ（マネー・ローンダリングと取引時確認/不当表示/金額相違による入金と引き出し/ 定期積立金等の着服/相続貯金の便宜払い/導入貯金/情実融資/浮き貸し/ 金融商品販売時の説明義務/振込金の組戻し/インサイダー取引/高齢者との取引/代筆/ 偽造・盗難カード被害への対応/他）

第5章	事例で学ぶ共済事業のコンプライアンス ケーススタディ（勧誘方針違反/契約者等の生活に配慮しない推進活動/ 虚偽の説明と重要事項の不告知、意向の未確認等/架空契約等/取引時確認が必要な共済契 約/告知義務違反（不告知教唆・虚偽告知勧奨）/共済掛金の立替/共済契約の転換/ 共済掛金等の横領（着服）/個人データの流出・盗難防止/他）
第6章	事例で学ぶ経済その他事業のコンプライアンス ケーススタディ（事業者団体における差別取扱い/内容等についての不当表示/生産履歴公表/ 畜産物の原産地表示/無農薬栽培/有機JAS/排他条件付・拘束条件付取引/おとり広告/ 不当な二重価格/架空の契約/実態のない見積書/貨物の運送/ 自家用軽トラックによる農産物の集荷/毒劇物の取扱い/アレルギー物質の表示/ 食品の機能性の表示/他）
第7章	事例で学ぶ労務管理におけるコンプライアンス ケーススタディ（母性健康管理/育児のための環境整備/育児休業制度/子の看護休暇制度/ 介護離職防止のための環境整備/介護休業制度/非正規職員の待遇）
第8章	事例で学ぶ情報管理のコンプライアンス ケーススタディ（守秘義務/保有個人データの開示請求/組合員第4台帳等の個人情報管理/ 組合員からの職員名簿閲覧の依頼/EメールやFAXでの個人情報送信/ 同窓会名簿を利用した業務上のDM/ 個人番号（マイナンバー）の厳格な管理/ソーシャルメディアの個人的利用）

（注）項目については変更することがあります。